

出演者・スタッフ紹介



演出：館亜里沙



指揮：苦米地英一



ピアノ：小滝翔平
(カヴァレリア・ルスティカーナ)



ピアノ：齋藤誠二
(パリアッチ)

カヴァレリア・ルスティカーナ



ソプラノ：藤野沙優



テノール：大澤一彰



アルフィオ：伊藤和広



ルチア：栗田真帆



ローラ：山田裕香

パリアッチ



カオ：片寄純也



ネッタ：小田切一恵



トオ：武田直之



パッパ：高橋拓真



シルヴィオ：浜田耕一



ダンス：今田直樹



ダンス：小松詩乃

副指揮：泉翔士 合唱：かみて合唱団
稽古パート：小林英理子、松浦友香、
落合一成、宇津木明香音

歌劇団Kamiteについて

多摩地域で、オペラを中心とした舞台芸術の振興を目的に活動しています。質の高い音楽を、わかりやすくも斬新な演出でお届けすることを目指し、オペラの公演の他、オリジナル音楽劇の上演や、演出付コンサート等、多岐に渡る活動を行っています。
<https://opera-kakmite.jimdo.com/>

*Dunque, vedrete amar sì come s'amano
gli esseri umani; vedrete de l'odio i tristi frutti.*

ですからご覧いただけるでしょう、真の人間が愛し合う姿も、憎しみの果ての悲しい結末も。

歌劇団Kamiteの本格的なオペラ公演も、晴れて3回目となりました。今回採り上げるのは、19世紀末に生み出され、今なお人々の心を打つ、ヴェリズモ（≒現実主義）と呼ばれたオペラの代表作です。

古い因習を引き摺る閉鎖的な村が生み出した悲劇《カヴァレリア・ルスティカーナ（Cavalleria Rusticana, 田舎の騎士道）》と、華々しい道化芝居の陰で淀む役者達の愛憎の果てを描いた《パリアッチ（I Pagliacci, 道化師）》。いずれも人間の愚かさ、それでも必死に生きようとする涙ぐましい姿を、克明に描いた作品です。

画家の岩谷駿さんによるポスター画からも、ご想像を膨らませながらご来場ください。

